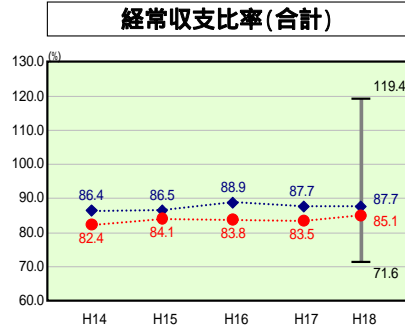
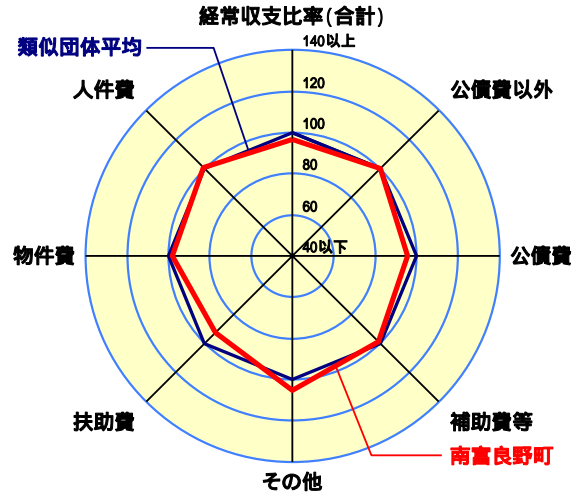


経常収支比率の分析

当該団体値	●	人口	2,943人(H19.3.31現在)
類似団体内平均値	◆	面積	665.52 km ²
類似団体内最大値	┘	歳入総額	3,751,527千円
類似団体内最小値	└	歳出総額	3,739,812千円
		実質収支	11,715千円



H18 類似団体内順位 39/129
 全国市町村平均 90.3
 北海道市町村平均 91.1



- 1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

人件費： 投資的経費の抑制により公債費の比率が減少する一方、人件費の比率がわずかに増加しているが26.7と類似団体平均とほぼ同水準にある。今後も集中改革プランに基づき新規採用の抑制や退職者不補充などにより経費削減に努める。

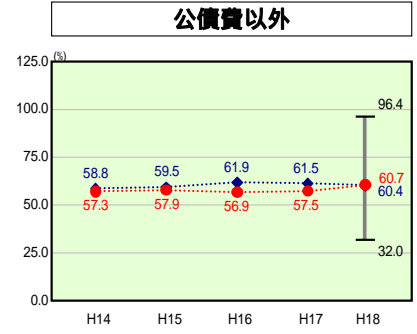
物件費： 10.9と類似団体平均を下回っている。今後も行政改革による事務事業の効率化により経費削減に努める。

扶助費： 少子化対策の拡充や高齢化と共に年々上昇しているが、1.3と類似団体平均を下回っている。

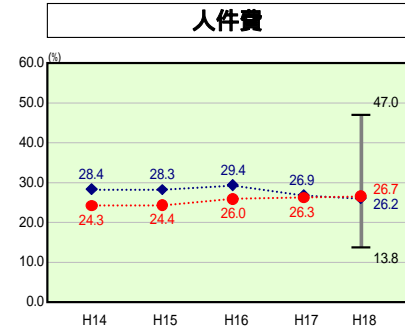
公債費： 投資的経費の抑制により24.4と類似団体平均を下回っており、今後も普通建設事業の抑制に努め、公債費の縮減を図る。

補助費等： 11.0と類似団体平均を下回っている。今後も集中改革プランに基づき必要性や費用対効果、経費負担のあり方等を検証し整理合理化を図る。

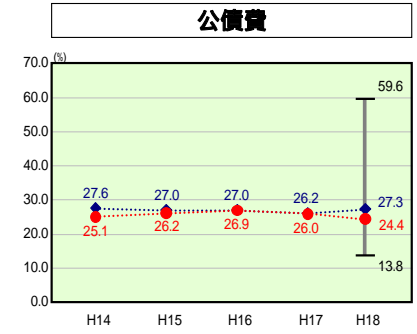
その他： 10.8と類似団体平均を上回っているのは、普通建設事業の抑制により公共施設等の老朽化が進み、維持修繕費が増加したためである。今後は効率的な施設管理のあり方を含めて経費の抑制に努める。



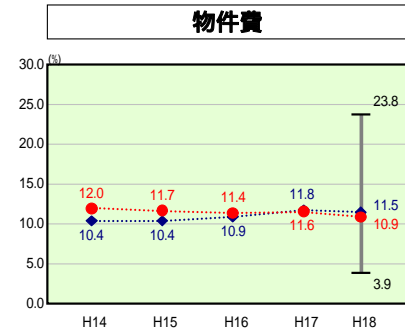
H18 類似団体内順位 65/129
 全国市町村平均 70.5
 北海道市町村平均 67.4



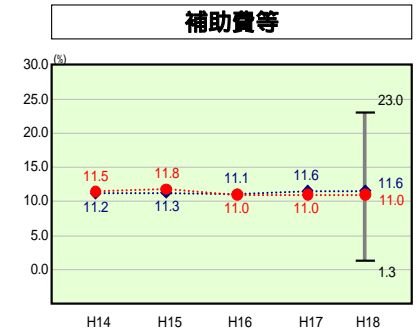
H18 類似団体内順位 68/129
 全国市町村平均 28.2
 北海道市町村平均 25.8



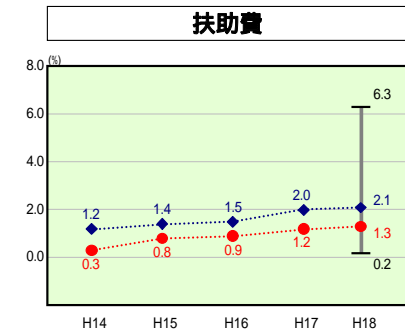
H18 類似団体内順位 35/129
 全国市町村平均 19.8
 北海道市町村平均 23.7



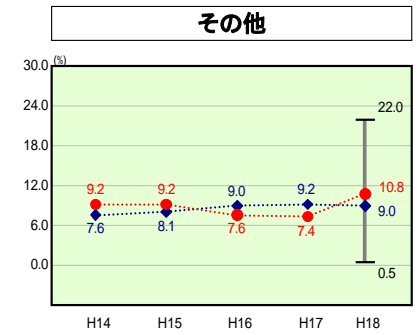
H18 類似団体内順位 63/129
 全国市町村平均 12.9
 北海道市町村平均 11.1



H18 類似団体内順位 61/129
 全国市町村平均 10.2
 北海道市町村平均 11.0



H18 類似団体内順位 36/129
 全国市町村平均 8.6
 北海道市町村平均 8.7

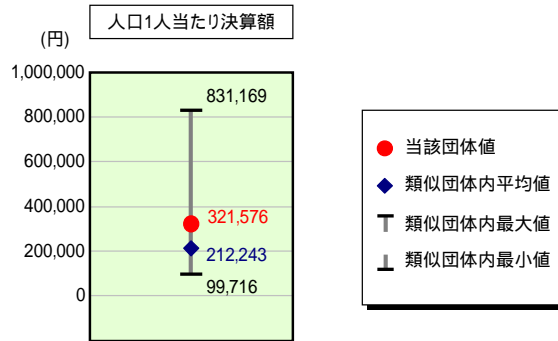


H18 類似団体内順位 94/129
 全国市町村平均 10.6
 北海道市町村平均 10.8

歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

北海道 南富良野町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



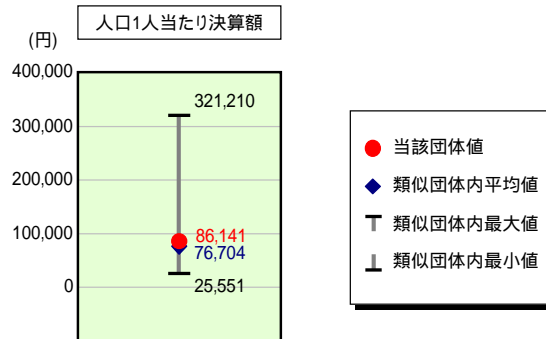
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	748,459	254,318	175,995	44.5
賃金(物件費)	29,862	10,147	11,806	14.1
一部事務組合負担金(補助費等)	152,817	51,926	27,115	91.5
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,050	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	34,954	11,877	7,472	59.0
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	47,178	16,031	4,260	276.3
退職金	66,872	22,722	16,454	38.1
合計	946,398	321,576	212,243	51.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	28.20	19.38	8.82
ラスパイレス指数	94.8	92.5	2.3

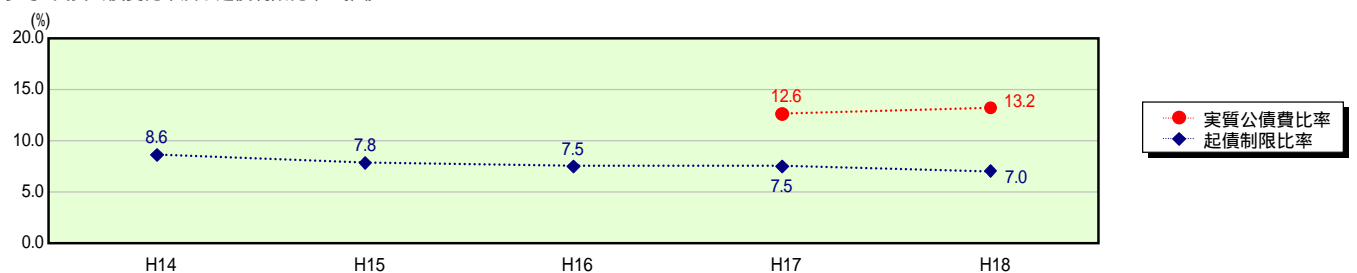
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	632,766	215,007	168,683	27.5
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	114,319	38,844	29,949	29.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	14,464	4,915	8,629	43.0
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	10,962	3,725	5,587	33.3
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	760	258	154	67.5
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	519,758	176,608	136,298	29.6
合計	253,513	86,141	76,704	12.3

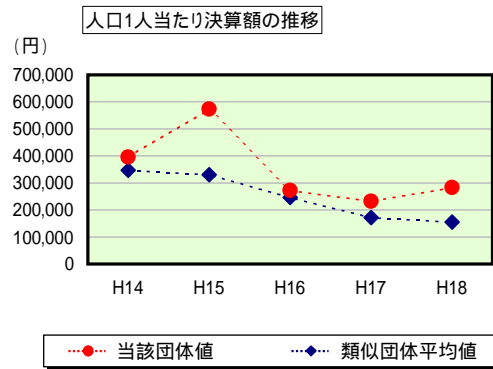
参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

北海道 南富良野町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H14	1,207,289	395,185	3.6	346,491	1.8	5.4
うち単独分	600,539	196,576	0.7	162,272	5.8	6.5
H15	1,740,947	573,434	45.1	330,256	4.7	49.8
うち単独分	544,617	179,386	8.7	157,612	2.9	5.8
H16	812,811	272,847	52.4	246,714	25.3	27.1
うち単独分	300,592	100,904	43.8	136,358	13.5	30.3
H17	690,974	231,560	15.1	172,020	30.3	15.2
うち単独分	282,343	94,619	6.2	77,280	43.3	37.1
H18	832,584	282,903	22.2	155,309	9.7	31.9
うち単独分	270,387	91,875	2.9	69,293	10.3	7.4
過去5年間平均	1,056,921	351,186	0.7	250,158	14.4	15.1
うち単独分	399,696	132,672	12.2	120,563	15.2	3.0